



久留米大学商経同窓会報

KURUME UNIVERSITY SYOUKEI ALUMNI BULLETIN No.29



希望像

山村修二（昭34卒・西部水彩画会会員）

久留米大学商学部に入学したが、御井学舎正門から入った場所はとても殺風景な広場だった。美術部を開部して、学内に何か残る記念碑を作ろうと思い立ち、部員3名で3ヶ月かけてシンボル像を建設した。現在は新校舎建設のため、撤去されている。



新年にあたって

久留米大学商経同窓会

会長 大木 武彦 (昭和42年卒)



新年おめでとうございます。会員の皆様にはつつがなく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。政治、経済、社会ともに混沌の船出の日本丸ですが、今年はどこに向かって、いかなる航海をするのでしょうか。私たち同窓会は何があらうとも、しっかりと足元を見つめて親睦第一の不断の歩みを進めなければなりません。そこで新年にあたり原点たる母校久留米大学と御井キャンパスの取り組みの一端をお知らせしておきたいと思えます。

《久留米大学基本理念》

“久留米大学は、真理と正義を探究し、人間愛と人間尊重を希求して、高い理想をもった人間性豊かな実践的人材の育成を目指すとともに、地域文化に光を与え、その輝きを世界に伝え、人類の平和に貢献することを使命とする”を理念としています。

《ビジョン (大学の将来像)》

ビジョンとは、基本理念を実現するために設定した目標であり、久留米大学教職員の進むべき方向を分かりやすく示したものです。久

留米大学には教育、研究、医療、社会貢献の4つの重要な社会的使命があり、これらの使命を達成するためのビジョンを掲げています。

[教育]

- ・教育における質向上の実現
- ・高度専門職業人及び幅広い職業人の育成

[研究]

- ・地域に根ざした先端的研究の世界への発信

[医療]

- ・患者さん中心の高度で安全な、地域に根ざした医療の推進

[社会貢献]

- ・地域との連携及び産学官との連携の強化
- ・東アジアを中心とするグローバル連携の促進

《発展する御井キャンパス》

かねてより懸案となっていました御井キャンパス南門通りの隣接地5,131㎡を、久留米大学が独立行政法人農研機構（野菜試験場）から買収取得しました。この土地の利用については大学が考えることですが、私見を申し述べれば、生き残り競争下の他大学に引けを

取らないぐらいの、また大学のPRにもなる芝生、木陰、花壇、ベンチ等を備えた品格ある『緑の憩い広場』を整備して、お客様たる学生・留学生等の福利厚生に供すべきだと考えます。ただ単に駐車場にでもしようものなら、その想像力のなさや費用対効果に疑問符がつくことになるでしょう。建物では快適な教育環境づくりを目指して、現在の100号館から400号館までの教育、研究、管理棟4棟の建て替え建設が始まります。平成26年度1期、28年度2期の完成を予定しています。地上10階、地下1階のこの建物が御井町地区のランドマークとして堂々たる姿を現すのを楽しみにしています。加えて言えば、文部科学省では今後の大学運営に広いキャンパス敷地を求めていく方針だと聞いています。そうであるならば、次の課題として南門前の農研機構野菜試験場全敷地の買収に、大学あげて取り組むべきだと提言いたします。末筆になりましたが、会員皆様の本年ますますのご健勝とご活躍を祈念申し上げご挨拶いたします。

大学の自治と品格



商学部長 杉本 英二

久留米大学は、教学と法人の2つの組織が同一名なので少しわかりにくいのですが、一般企業に似せて言い換えると分かり易いでしょう。財産を保有し、教職員を雇っているのが法人で、一般企業でいう本社にあたります。教育研究（教学といいます）を受け持つのが大学で、一般企業で言うと、たとえば教育工場にあたります。法人の

理事長が本社の社長、大学の学長が工場長に相当します。そうすると、学部長は工場の一事業部の長と言えるでしょう。社長がすべてを統括し、工場長の指揮の下各事業所が生産に従事するのが企業の普通の姿でしょう。特に人事については、工場の労働者を採用し、昇格させる権限は、本社が保有しているはずですが。

ところが、大学では人事決定の方向が逆なのです。現場の事業所が人選をすることが許されています。この理由は、憲法23条「学問の自由」に関連して、教授・研究者による自治が認められていることにあるのです。つまり人事や教育、研究の自己決定権が教学にあるという「大学の自治」という考えです。従って、学部教授会決定

→大学評議会決定→理事会決定というのが久留米大学でも基本ルールです。大学の自治を守るということは、法人が教学の意志を尊重することと同一のことと私は考えています。

なぜ、こういうことが問題になるかと言いますと、理事長が人選して教授会に新しい教授ですと連れてくるような大学もあるからです。こうした極端な場合はともかく、グレーゾーンはあります。だからこそ「大学の自治」が尊重されることが大学の品格と同一だと多くの大学教員が考えています。私は、久留米大学がよりいっそう品格に留意して運営されるように、同窓会の皆様方にもご理解のほどお願いしたいと考えております。

教育現場における私の悩み



経済学部長 山田 和敏

同窓生の皆様、日頃の御支援に心より御礼申し上げます。お蔭様で、文化経済学科の10周年記念行事も概ね終了し、六ツ門商店街でのイベント（街角ギャラリー）を残すだけとなりました。同窓会および同窓生の皆様の御協力に感謝いたします。

さて、急速な少子化に伴い18歳人口の減少が進むなか、大学志願者数も減少の一途を辿っておりま

す。経済学部においても、定員約260名に対し、志願者数は平成6年度（学部創設年）2755人、同10年度2291人、同15年1670人、同20年度1505人、同24年度1193人と推移しています。

全国では、18歳人口は平成4年度の約205万人から現在約120万人に減少し、逆に、4年生大学進学者数は約54万人（平成4年度）から約58万人（平成23年度）へと上昇しました。つまり、少子化と同時に、2人に1人は大学に進学する時代になったということです。

前振りが長くなってしまいましたが、このような時代において、教育・研究の現場である「大学」のあるべき姿は、50歳代半ばの私が抱く「大学」のイメージとは大きく異なったものとなっています。そのことは頭では理解できている

つもりでも、気持ちの上では理解を拒否する自分も居て、時々、落ち込むことがあります。上手く表現できませんが、過去の良き時代はずいぶん前に終わりを告げたにもかかわらず、ドン・キホーテみたいに幻想（妄想）に囚われている自分が居るわけです。我々は若い世代が感じている「大学」の存在意義を理解し、それを学部の入試制度やカリキュラムに反映させなければなりません。既に、講義科目も学生のニーズや社会の風潮を考慮したHow-Toモノや流行を追い現代的トピックを扱ったものを多めに設定しています。しかし一方で、もっとアカデミックな雰囲気の中で学生生活を送らせてあげたいという願望も捨て難く、これが今の私の悩みの種となっています。

平成24年度代議員会・定期総会を開催

平成24年度代議員会・定期総会は4月21日(土)午前11時より学生会館3階ミーティングルームで開催されました。出席者100名で開会し、荒川議長により、
 第1号議案 平成23年度事業報告の件
 第2号議案 平成23年度収支決算報告並びに監査報告承認の件
 第3号議案 平成24年度事業計画案承認の件
 第4号議案 平成24年度予算案承認の件
 の議案が進められ、いずれも可決承認されました。

会長挨拶

本日は代議員会・総会にご出席頂きまして有難うございます。私ども幹事会一同は、代議員の皆様とこのように年に一度お会いできますことを楽しみにしております。また本日はお忙しい中、杉本商学部長様、山田経済学部長様にご臨席賜り、錦上花を添えて頂きまして誠に有難うございます。

さて、昨年4月からの新体制から一年が経ちました。本部の活動状況は資料の中の報告の通りですが、幹事一同おおむね頑張ってきたつもりでございます。私は今年の会長就任挨拶の中で、関西支部の設立、規約改正、財政基盤の強化(終身会費、年会費の払込み促進)等を申し述べましたが、その中では昨年10月に25番目の支部として関西支部を設立することができました。その他の規約改正、財政基盤の強化につきましては現在も鋭意継続中でございます。

さて、私は昨年度14ヶ所の支部会に参加させて頂きましたが、本年度も「親睦第一の楽しい同窓会を」のスローガンのもと、各地支部会様と本部が互いに連携を強め、更なる発展を期していきたいと考えています。

ところで本年3月、商学部、経済学部合わせて約600名の卒業生を新たに同窓会に迎えまして、現存会員数は約27,500名になっております。また4月には新入学生579名を両学部に迎え入れております。久留米大学の方も、商学部、経済学部、法学部、文学部、医学部の5学部11学科、5つの大学院研究科、14の大学附属研究所・センター、2ヶ所の医学部附属病院、臨床検査専門学校、さらに附設中学校・高校を擁する日本有数の学校法人に発展しております。ここ御井キャンパスでは管理、研究及び教育棟の新棟建築も設計写真が出来つつあるようでございます。商経同窓会としても久留米大学の持続可能な発展のために力添えをしてゆかねばならないと思っております。

最後になりましたが、本日の代議員会・総会が実りあるものになりますよう皆様方のご協力をお願い申し上げ、ご挨拶いたします。



杉本商学部長挨拶

昨年5月に学部長に就任し、今年初めてお伺いしました。本年度、定年のため、次回はまた新しい学部長がこちらでご挨拶することと思います。

商学部は長い歴史の中で、多くの学生が卒業し、同窓生が活躍なさっています。私は体調をみながら、支部会に参加させて頂いていますが、その中で昨年、八女支部会で「大学が大きくなって良か」と聞き、いろいろな学部ができ、大学が大きくなり、そういう喜びを卒業生の方が持っている実感しました。私は附設卒業ですので、大学の建物が兵舎だった時代を良く知っています。その後、40年近くここを離れ、東京、北海道にりましたが、親も年を取り、久留米に戻りたいと思っていました。当時の質素で、素朴な、温かみのある感じが残っています。11年前に機会があって戻ってきて、本当に良かったと思います。定年間近であと1年ですが、よろしく願います。

山田経済学部長挨拶

私はなるべく多くの方々にお会いして話を聞きたいと思っておりますので、支部会にはなるべく出席し、皆様方と親しくお話しさせて頂きました。商経同窓会の皆様には日頃からお指導ご鞭撻いただき、この場を借りて経済学部を代表して厚く御礼申し上げます。

経済学部は商学部経済学科から平成6年に独立し、経済学部昇格しました。当初1学部1学科でしたが、平成14年に文化経済学科を増設し、今年10周年を迎えました。今年度6月24日には日田で、10月27日には御井学舎でシンポジウムを開催する予定です。その際にはご案内いたしますので、是非多くの先輩方に聞きに来ていただきたいと強く希望しております。

最後になりましたが、益々のご隆盛を祈念して挨拶とさせていただきます。

商経同窓会平成23年度決算・平成24年度予算

借 方				貸 方				
款	項	24年度予算	23年度決算	款	項	24年度予算	23年度決算	
事業費	寄 付	0	0	会費収入		12,990,000	12,822,000	
	学納金援助基金	0	0	入会金		11,940,000	11,460,000	
	旅 費	2,300,000	2,566,320	会 費		300,000	252,000	
	奨 学 費	96,000	0	終身会費		750,000	1,110,000	
	会 議 費	1,300,000	1,175,720	利息収入		30,000	30,782	
	渉 外 費	200,000	145,000	預金利息		30,000	30,782	
	支部対策費	1,600,000	960,150	雑費収入		30,000	30,464	
	印刷費	500,000	427,908	事業積立金取崩		0	0	
	賃借料	30,000	23,940	事業積立金戻入		0	0	
	会報費	2,400,000	2,283,485	小 計		13,050,000	12,883,246	
	補助費	1,100,000	1,733,000	前年度繰越金		3,357,076	5,706,921	
	会 費	30,000	30,000	合 計		16,407,076	18,590,167	
	事務費		3,420,000	2,887,568				
		職員人件費	2,400,000	2,028,399				
		社会保険料	370,000	259,203				
	通信運搬費	250,000	254,699					
	消耗品費	60,000	119,262					
	修繕費	50,000	0					
	雑 費	150,000	184,350					
	備品費	100,000	0					
	支払手数料	40,000	41,655					
積立金繰入		2,500,000	2,500,000					
	基本金支出	200,000	200,000					
	事業積立金支出	2,300,000	2,300,000					
	学納金援助基金支出	0	0					
予備費		931,076	500,000					
小 計		16,407,076	15,233,091					
次年度繰越金		0	3,357,076					
合 計		16,407,076	18,590,167					

平成25年 代議員会・定期総会

お知らせ

○日時 平成25年4月21日(土) 午前11時

○会場 久留米大学御井学舎800号館

※会場は変更になる場合があります。

久留米大学商経同窓会
総務委員会

〒839-8502 久留米市御井町1635番地
syoukei@ktarn.or.jp
TEL 0942-44-2432 FAX 0942-44-3846

第一線インタビュー (42)

花卉園芸業として県下随一の多種多様な品揃えと廉価販売で大人気…

久山植木株式会社

代表取締役 久芳 国昭 氏(昭和40年商学部卒)



久芳社長

顧客満足度を最優先に掲げて、最良の花弁を安く提供する事に日々努力を積み重ねています。(上床)



事業の変遷

大卒1年間はある金融関係の仕事に就きました。しかし、転勤の辞令をきっかけに農家の長男でもある私は退職せざるを得ませんでした。

当初は農業の傍ら観葉植物のリース業を始めました。当時列島改造の波に乗りビル建設全盛の恩恵もあって、しばらくは順調でした。

その後農業の将来に不安を感じて、約3000坪の田地畑を少しずつ花卉園芸の方向に切り替えていきました。幸いなことに父親がカーネーションの栽培をやっていたし、母親はお花の先生でした。そんなことで両親の賛同も得られたのでしょう。

久山町のほぼ中央を貫く県道21号線沿いに位置したこともあり、客足が増えて好調に推移し、経営も軌道に乗りました。

宣伝広告費ゼロと無借金経営

設備を充実して社会的信用を目的に60年10月に資本金1000万円の株式会社を組織しました。当初、栽植ハウスの設備で農業の制度資金(設備等)を借り入れましたが早期に返済し終えて、その後顧客に安く提供するために現金仕入れに徹することにしました。

当時は鉢物中心でしたが、14、5年前から切り花も仕入れるようになりました。

切り花は日持ちの問題や薄利のジレンマがありましたが、大量仕入れや現



金払いが功を奏して廉価で提供できるようになりその結果として、宣伝広告を一切やっていないにも拘わらず、安さと鮮度と品揃えが口コミで広がり、一般顧客にとどまらず県内外の小売業の花(卸)屋までも購入に来ていただいています。

結果として切花の売り上げは全体の4割を占めるようになりました。

特に当店の売りはランの品種が多いことです。温室に各品種の鉢物を揃え、価格も市価の半値近くに設定しています。シーズンオフに大量に買い付け別棟での温室植栽の成果です。

また他の小売店ではあらかじめ注文して取り寄せてお届けですが当店では欲しい商品が即入手できます。

一代で築きあげる

ここまでこられたのも家族の支えや従業員の絶大な協力があったことだと感謝しています。

私と息子と店長が仕入担当で妻が経営担当。月曜、火曜、水曜、金曜が仕入の日で月曜日と水曜日は息子と同伴で福岡の花市場へ、火曜日と金曜日は私が福岡の花市場、息子が北九州市の花市場とそれぞれ手分けした仕入れに従事して適宜な品種を責任を持って競り落としていきます。

また、総勢43名(うち24名社員)の従業員は所定の持ち場をしっかりとこなしてくれていますし、気付いたら即何でもやる精神が身についています。

例えば店内のチリひとつから、お年寄りのお買い上げの品を車まで運んであげるなどです。

今ではマイクロバス仕立てで集団で来ていただいています。

商圏は福岡市内、筑紫野、直方、田川、飯塚と30キロに及びます。

土日は駐車場がほぼ満杯といった状況です。ありがたいことです。

社長のモットー

より良い品をより安く
接客には真心で接する。



今後の展開

好調だからと云ってやみくもに規模拡大を目指すことが経営ではない。来店者が十分に満足し、安らいでいただくためにも余地を利用して、趣味で集めてきたアンティークなコレクションを展示したコーヒESHOPでもと考えています。

本店

福岡県粕屋郡久山町久山955
電話番号：092-976-0105
営業時間：9：00～18：00

トリアス店

福岡県粕屋郡久山町山田1103
電話番号：092-976-3660
営業時間：10：00～21：00

資本金 1,000万円

従業員 43名



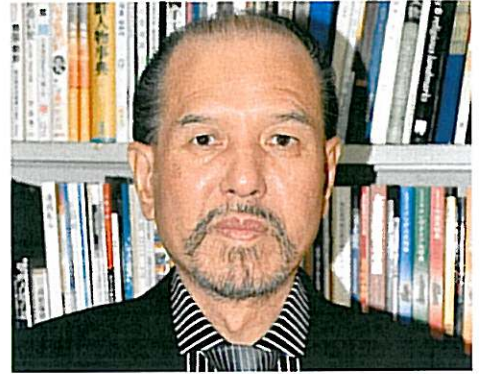
久芳社長と上床

第一線インタビュー (43)

首席で久大を卒業した67歳 夢は「カンボジアで経営指導」

ベスト技研株式会社

代表取締役 **古賀秀彦** 氏(平成24年経済学部卒)



古賀秀彦 氏

会社経営と学生の両立を見事にこなし同時にさらなる高みを目指して大学院生として学業に励む異色の存在 (上床)

プロローグ

大牟田市有明町の建設会社社長古賀秀彦氏(67)は平成24年3月23日久留米大学経済学部経済学科を首席で卒業しました。会社経営の傍ら「開発途上国で経営指導できる人材になりたい」と勉学に励み、1年生の時から200人を超える学科生の中でトップの成績を修めてきた。この4月からは同大学院比較文化研究科に在籍中で「自分が学んだ経営ノウハウをカンボジアで教え、貧しい人々を手助けしたい」と夢を語る。

医師、中村哲氏に感化される

古賀社長は熊本県立荒尾高校を卒業し、22歳の時グラフィックデザイナーとして内装の仕事をはじめ、34歳で大牟田市に建設会社を設立しました。転機は10年ほど前に、アフガニスタンの復興支援に取り組む大牟田市の医師、マスコミにたびたび登場するベシャワール会の中村哲さんとの出会いにあります。

医師でありながらアフガンの人々のために井戸を掘り、農地を耕す中村さんの活動を知って「自分も何かしたい」と一念発起、63歳で久留米大学に入学しました。

カンボジアの復興に夢馳せ

在学中にアジア各国に足を伸ばし中でも2度訪問したカンボジアに興味を持ちました。貧しい国にもかかわらず明るく懸命に働く姿に心を動かされました。縫製工場や精米工場を視察した際、僅かな資金を投ずればもっと効率的になり、生活水準も上がり貧困生活からぬけ出すきっかけがつかれると肌で感じました。

以上西日本新聞平成24年3月18日の記事より要約



会社設立のいきさつ

20歳のとき土建業の父親を亡くした私はその後の人生に大きな決断をせざるをえませんでした。

当時、絵画や書を生かして絵描きになろうと思っていた私はその才を生かして独学でデザインを勉強しました。

22歳でプロの建築デザイナーとしてベストデザインルームを創立いたしました。

その後、規模の拡大を目指して昭和54年4月、現在の社名ベスト技研(株)を法人として設立しました。

土木、建築それぞれ一級資格と45年のキャリアを生かし頑張っています。



学生として

仕事と学生の二役はまさに時間との闘いです。講義の日時を正確にスケジュール管理し、ロスのない日々を過ごしています。

例えば通学途上の30分、1時間は貴重な学習時間です。

お陰さまで4年間の成績はすべての学科でAランクの上、ダブルAでした。

山田経済学部長の話

67歳で首席卒業者として最年長。好奇心が旺盛で勉強熱心。学ぶことへの意欲は私たち教員も見習うべきものがある。

森大学院教授の話

大学院は学問の探求をするところです。彼は領域が広く目的意識が明確で学問探求を楽しんで試みられている。

古賀社長から学生へのアドバイス

脳の発育は4歳までと云われるが在学学生を見ていると非常にもったいない。つまりお金も、時間の使い方ももったいない。それぞれが何のために大学に通っているかを認識すべきだ。



会社概要

業種 総合建設・宅建業

創業 昭和42年2月

資本金 5,000万円

従業員 7名

関連会社

経営計画 (有)ベスト商業開発

店舗建築 (有)ベストデザインルーム

協力会 ベストグループ協力会

所在地 大牟田市有明町1-4-8

電話 (0944) 52-0300



古賀社長と上床



支部だより



久留米大学同窓会福岡支部会

福岡支部会

福岡支部長 平川 猛展 (昭48年卒)

平成24年10月5日18時30分から支部総会と懇親会を開催しました。大木商経同窓会会長、田中医学部同窓会会長、薬師寺名誉学長、宮原常務理事、杉本商学部長、山田経済学部長、小竹法学部長等、多数の来賓に出席していただきました。朝久幹事長(商20回)司会のもと、土谷副支部長(商17回)の開会の言葉で始まりました。

支部総会を開催するにあたりまして、6月から毎月、幹事会を開いて色々打合せを重ねてきました。総会では会計報告と監査報告が承認され、役員紹介で副支部長には折戸法学部同窓会会長(法5回)に就任していただき、総会を無事終了しました。そして、打越幹事(商24回、福岡市議会議員)に「地方議員から見た中央(政府)政治」という視点で講話をしてもらいました。

懇親会では来賓の3名の方に祝辞をいただき、宮原常務理事が春の叙勲で旭日中綬章を受章されたので、杉村元支部長に報告してもらい、記念品を贈りました。杉本商学部長の乾杯で始まり、余興では博多にわかの方々が登場、頭の体操で楽しみました。その後、会員の方々は各テーブルを回り、懇親を深めました。抽選会では始めに佐々木さん(法1回)

が抽選を行い、10名に「華風福寿飯店」李さん(商10回)の食事券が当たりました。重松さん(商12回)がエールを送り、桑野医学部同窓会福岡地区連合会会長の音頭により校歌を斉唱しました。江頭商経同窓会副会長に万歳三唱の発声をお願いして、折戸副支部長の閉会の言葉で、楽しい時間があっという間に終わりました。



福岡支部会 平成24年10月5日 於 華風福寿飯店

一歩前進！平成24年北九州支部総会

北九州支部会

北九州支部長 伊藤 豊仁 (昭45年卒)

1月21日(土)、午後6時より「リーガロイヤルホテル小倉」にて総会を開催しました。本部から大木会長、大石組織委員長、西土元商学部長、山田経済学部長においでいただき、また当日急遽、嬉しいことに上床広報委員長にも参加していただきました。

本部役員さんや学部長の参加は、支部活動を進めるにあたって励みになります。同窓の絆を確かなものにするためにも、本部や大学のホット

情報は欠かせません。今年は経済学部から5人の参加があり、若い息吹を感じました。

対象同窓生が増え、エリアも広が

り、活動が難しくなりますが、それゆえ支部役員の結束と連帯が重要だと思っています。



北九州支部会 平成24年1月21日 於 リーガロイヤルホテル小倉

久留米大学商経同窓会 **お知らせ**
北九州支部総会

- 1. 日 時 平成25年1月26日(土) 18時より
- 2. 場 所 リーガロイヤルホテル小倉

佐賀県支部会

佐賀県支部会

佐賀県支部長 中橋 肇 (昭37年卒)

平成24年3月3日(土)久留米大学同窓会・佐賀県支部会を、商経同窓会主催において佐賀市の「グランデはがくれ」で開催した。本日の支部会参加者は40名であった。来賓には杉本商学部長・山田経済学部長、大木商経同窓会会長・同島田副会長及び文学部・法学部様各位と宮原常務理事が会員として参加された。

総会では、今後の総会参加者増について、同窓会に関心を持っていたきたい事、特に若い方の参加、また、文学部・法学部の方への参加を呼び掛ける事と、終身会員の増についての協力を強くお願いした。講話は「徐福伝説を追う」と題して、佐賀県徐福会副会長の吉次敏孝様が徐福の流れから吉野ヶ里遺跡とのつな

がりについての講話をして頂いた。懇親会では、杉本商学部長・山田経済学部長及び大木同窓会会長・宮原常務及び医学部佐賀県支部枝国支部長等と同窓生が酒を酌み交わし、親しく語り合い、親睦を深めた有意義な懇親会であった。最後に全員で校歌を斉唱し1年後の再会を約束して終了した。

なお、2月に支部会の案内が来ない方も、参加希望の方は是非ご参加下さい。その際は支部長宛てにご一報お願いします。若い方歓迎です、お待ちしております。



佐賀県支部会 平成24年3月3日 於 グランデはがくれ

お知らせ

久留米大学商経同窓会 佐賀県支部総会

- 1. 期 日 平成25年3月9日(土)
- 2. 時 間 受付 午前10時00分
開始 午前10時30分
- 3. 内 容 総会・講話・懇親会
- 4. 場 所 佐賀「グランデはがくれ」
(電話 0952-25-2212)
(JR佐賀駅南口より徒歩5分)
- 5. 会 費 6,000円
- 6. 支部長 中橋 肇
- 7. 連絡先 中橋 肇(昭37年9回卒)
電話 0952-22-5425
携帯 090-2853-6122

支部会開催について

都城支部会

都城支部長 佐藤 勇 (昭55年卒)

第37回都城支部会は、平成24年1月28日(土)に「霧島焼酎」で有名な霧島酒造の関連施設であり、地ビール工場も併設しています霧の蔵ブルワリーに於いて開催致しました。

大学より塚崎商学部教授、江藤前経済学部長、本部より大木同窓会長、大石組織委員長に遠路お越し頂きました。また、宮崎支部より二宮支部長、丸田幹事の出席を頂き、塚崎・

江藤両教授、大木同窓会長より大学の状況や同窓会活動のお話を賜りました。参加者は総勢15名と少し寂しいものがありましたが、久しぶりに参加された同窓生の元気な姿もあり、開宴後はお互いの近況報告や学生時代の思い出話に花が咲きました。また、ささやかではありましたが、ビンゴゲーム大会を開催するなど、和気あいあいの雰囲気の中で予定時間が経過し、最後に全員で校歌斉唱をしたあと、来年の再会を約束し閉会となりました。



都城支部会 平成24年1月28日 於 霧の蔵ブルワリー

お知らせ

久留米大学商経同窓会 都城支部総会

- 1. 期 日 平成25年1月19日(土)
- 2. 時 間 18時30分より
- 3. 場 所 霧の蔵ブルワリー
都城市志比田町5480番地
(電話 0986-21-8111)
- 4. 会 費 5,000円
- 5. 問合せ 支部長 佐藤 勇(昭55年卒)
電話 0986-26-0058
携帯 090-7537-2019

素晴らしい同窓会になりました

長崎支部会

長崎支部 永田 貴文 (平2年卒)

平成24年10月27日(土)、長崎駅前のホテルニュー長崎において同窓会長崎支部が開催されました。大学

本部より杉本商学部長、島田商経同窓会副会長、大石組織委員長、上床広報委員長にご出席頂きました。福

岡、佐世保方面からも参加頂き総勢27名の同窓会となりました。懇親会において久留米大学の近況、同窓会各支部やキャンパスの状況等の情報交換を行い、和気あいあいと語り合い、大いに盛り上がりました。

年代を越えて、同じ大学の出身者としての絆を感じる事が出来ました。本年の参加者は昨年に比べ人数が少なく、今後の課題を残しました。これも毎年のことですが、若い参加者が少ない事についても参加者を増やしていくために掘り起こしに努めていかなければと感じました。次回、多くの方のご参加を期待しております。お忙しい中、皆さんご参加ありがとうございました。



長崎支部会 平成24年10月27日 於 ホテルニュー長崎

県南地域の文化・交流の拠点施設、総合都市プラザの建設準備進む

久留米市役所支部会

久留米市役所支部長 大津 秀明 (昭55年卒)

同窓会の皆様、新年明けましておめでとうございます。

当支部では毎年、総会・懇親会や支部間交流などを行い、会員相互の情報交換に努めています。本年度も、地元久留米の職域支部であります筑邦銀行支部との交流会を11月9日に行い、大木同窓会会長などの参加のもと、楽しいひと時を過ごすことができました。

さて現在久留米市では、(仮称)久留米市総合都市プラザの建設準備が進んでいます。「市民が愛着と誇りを持てる景観」「風格や機能性」などを意識したデザインが検討されています。旧六角堂広場は、屋根が

ついたイベント広場として新装される予定です。計画では、平成26年度に完成し、27年度からグランドオープンになる予定です。総事業費は約148億円で、補助金や合併特例債を

活用して、最終的な市の負担額は約47.6億円となっています。県南地域の文化・交流拠点施設として、完成が待ち望まれています。



(仮称)久留米市総合都市プラザ外観イメージパース

支部会員のみで盛り上がる 宮崎支部会

宮崎支部 丸田 昇次 (昭61年卒)

平成24年7月14日(土曜日)午後6時半より居酒屋「東天閣」にて第11回宮崎支部同窓会が行われました。都城支部よりお二人ご参加のご予定でしたが、急きょ欠席とのご連絡をいただきました。また、「平成24年7月九州北部豪雨」の影響で高速道路や鉄道が不通になり宮崎への交通手段が無くなり、久留米からのご来賓の方も欠席されました。それでも合計25名集まり二宮支部長の乾杯の後盛大に行われました。約2時間の楽しい雰囲気の中、無事終了いたしました。

今回は医学部の宮崎支部長がご参加の予定でしたが急きょ出張が入りご参加されませんでした。今後医学

部の先生たちとはゴルフコンペ等を企画して親善を図りたいと思います。

今年は宮崎にはこれといった災害も無く順調に同窓会を開催できる予

定だったのですが、北部九州の方で豪雨災害が発生しました。当日宮崎は曇り空で薄日がさしておりました。同じ九州でもこんなに差があるものかと驚きました。災害にあわれました皆様には大変ご苦勞の事と思いません、お見舞い申し上げます。



宮崎支部会 平成24年7月14日 於 東天閣

会の充実を

嘉飯支部会

嘉飯支部長 永光 皓司 (昭38年卒)



嘉飯支部会 平成24年10月21日 於 パドドゥ・ル・コトブキ

久留米大学商経同窓会第12回嘉飯支部総会が、本年10月21日に飯塚市の「パドドゥ・ル・コトブキ」にて、大学より塚崎就職部長、山田経済学部長、本部より大木同窓会長、島田副会長、大石組織委員長、5名の皆様にご出席を頂いて開催いたしました。当支部も今年で発足から12年目になりましたが、今回の総会も例年に比して出席者数が少なく、残念で仕方ありません。特に若い支部会員の掘り起こしを如何にして構築するのか…?今回初めての参加者が和気あいあい話しをされていたのが印象的でした。同窓生へ一層の呼びかけ等を行い、出席者増を図りたいと考えます。

今年も盛り上がりの同窓会になった

日田支部会

日田支部長 田中 進 (昭45年卒)

平成24年9月29日18時より亀山亭ホテルに於いて同窓会日田支部会を久留米大学より薬師寺名誉学長、宮原常務理事、杉本商学部長、山田経済学部長、同窓会より大木会長、大石組織委員長、平川福岡支部長、医学部同窓会より済生会日田病院院長医学部同窓会日田支部長西田先生、済生会日田病院副院長西村先生、石井産婦人科院長石井先生、みよしクリニック院長三好先生、宮原レディースクリニック院長宮原先生、五反田胃腸科外科病院院長五反田先生、商経同窓会久留米支部副支部長国武さん、商経同窓会久留米支部大倉さん、商経同窓会福岡支部朝久さん、文学部同窓会より矢島会長、法学部同窓会より事務局の佐々木さんのご出席をいただき、日田支部より会員が出席して44名にて開催致しました。

薬師寺名誉学長、宮原常務理事、杉本商学部長、山田経済学部長より久留米大学の現状及び今後の方針に

についてお話しがあり、大木会長より同窓会活動の現況についてお話しがありました。医学部同窓会日田支部長で済生会日田病院院長西田先生の挨拶、大分県医師会理事の石井産婦人科院長石井先生の挨拶、商経同窓会医学部、法学部、文学部同窓会役員の紹介、懇親会に入り、商学部2回生の金谷先輩の挨拶、済生会日田病院副院長西村先生の乾杯の音頭で

懇親会へと移り、本年も和気藹々の本当に素晴らしい懇親会が行われました。その後、校歌斉唱、商学部9回生江藤先輩の万歳三唱、商経同窓会幹事日田支部25回生矢野さんの打込みで会は楽しい雰囲気にて無事終了する事ができました。来年も全学部、卒業生の1人でも多くの参加をお願い致します。



日田支部会 平成24年9月29日 於 亀山亭ホテル

第9回福岡県南支部開催

福岡県南支部会

福岡県南支部長 志岐 弘嘉 (昭33年卒)

平成24年5月12日(土)、県南支部総会が柳川の「割烹しげちゃん」において開催されました。今年度は初参加が3名加わり、来賓に山田経済学部長、杉本商学部長、大木商経

同窓会会長、大石組織委員長をお迎えして総勢26名の参加となりました。

山田経済学部長から6月の日田市での経済シンポジウム参加の呼びかけ、杉本商学部長からは少子化によ

る定員割れの可能性があり、大学総力を挙げ努力していかなければならない等の話がありました。大木会長から中国会創立5周年の記念式典に参加した報告がありました。また、大石組織委員長からは平成25年4月から大牟田市、みやま市2市の統合の話がありました。私からは同会への参加増強を商経同窓会のホームページの掲示板を大いに利用して参加の呼びかけを図りたい旨を伝えました。

松本支部顧問の力強い乾杯の音頭で懇親会が始まり、来賓の先生方と参加者が声掛け合って親睦を深め、終始楽しいひと時を過ごしました。最後に校歌を斉唱し1年後の再会を約束して散会しました。



福岡県南支部会 平成24年5月12日 於 割烹しげちゃん

久留米大学商経同窓会
福岡県南支部総会

お知らせ

- 1. 日 時 平成25年5月11日(土)
- 2. 場 所 しげちゃん

第3回八女支部総会を開催

八女支部会

八女支部長 古賀 祐介 (昭59年卒)

ますので、支部総会のご出席と周りの知り合いの同窓生の方への呼びかけを宜しくお願いいたします。

最後に、今回参加いただきましたすべての皆さんに感謝申し上げます。ありがとうございました。

平成24年2月11日(土)、八女市のメモリアルホール「いわ井」に於いて、15名の参加者で第3回八女支部総会を開催いたしました。

今回、5名の初参加がありました。大変嬉しい限りです。次回の開催に向け、更に役員一同頑張ってい

同窓会本部から大木会長、大石組織委員長、大学から杉本商学部長、山田経済学部長のご参加をいただきました。まだまだ参加が少なく、役員会でも新規の会員の参加をどうすれば良いか話し合っていたところですが、今回、大石委員長から筑後市の同窓生の参加はどうかという提案をいただきました。かなり広範囲になりますが、前向きに検討していきたいと思えます。懇親会でも皆さん、和気藹々と楽しい時間を過ごすことが出来ました。最後に校歌を斉唱し会員の杉山監事の万歳三唱で閉会しました。



八女支部会 平成24年2月11日 於 いわ井

支部会及び叙勲祝賀会開催

鳥栖・三養基支部会

鳥栖・三養基支部長代行 坂口 英一 (昭54年卒)



鳥栖・三養基支部会 平成24年2月12日 於 鳥栖市文化会館

平成24年2月12日(日)に当支部の創設以来3回目の支部総会を鳥栖市文化会館に於いて開催致しました。来賓として武広上峰町長及び大木商経同窓会長の出席を頂きました。武広町長より広範囲に渡り行政の在り方・捉え方等のお話をいただき、さらに大木会長より同窓会のあり方等貴重な御講話をいただきました。懇親会も20数名の出席をいただき、なごやかなムードで終了致しました。これからも和の絆を活性化し、役員をも含む多くの参加を期待しています。



宮原岩政叙勲記念祝賀会 平成24年8月26日 於 ホテルピアントス

さらに、平成24年8月26日(日)に本部役員(前会長)宮原岩政さんの長年の功績に対しての旭日中綬章受章の記念祝賀会を鳥栖市ピアントスホテルに於いて盛大に行いました。

第2回久留米大学商経同窓会 関西支部総会報告

関西支部会

関西支部長 市来 輝夫 (昭46年卒)

平成24年10月28日(日)ホテルヴィアール大阪にて第2回久留米大学商経同窓会関西支部総会を無事、開催することができました。第1回より若干減りましたが、卒業生14名が参集し、同窓会本部から大木武彦会長、大石哲郎組織委員長、大学から塚崎公義就職部長、山田和敏経済学部長にお越しいただき、大学の現況報告等をお聞きしました。雨河正樹氏(昭40年卒)の司会進行により、先ず市来輝夫支部長の挨拶があり、大木会長を始めとした来賓の方々の挨拶の後、大木会長の乾杯の音頭で

食事をしながら歓談いたしました。思い出話や近況に花が咲いたころ、全員の近況報告があり、最後に校歌を斉唱しました。学生時代に思いを

はせ、若返ったひと時でした。二次会是有志11名がカラオケボックスに集まり、大声で大いに楽しみました。



関西支部会 平成24年10月28日 於 ホテルヴィアール大阪

久留米大学商経同窓会 関西支部総会 お知らせ

- 1. 日 時 平成25年10月27日(日) 正午より
- 2. 場 所 ヴィアール大阪

校歌を歌い親睦深まる！筑邦銀行支部

筑邦銀行支部会

筑邦銀行支部長 坂本 真司 (昭58年卒)

私たち筑邦銀行支部は、母校の地元久留米に事務局を置く職域支部で

あります。支部同窓会を毎年開催しております。平成24年度も7月

20日にハイネスホテル久留米におきまして、29名の参加者と大木同窓会長様、大石組織委員長様のご出席のもと盛大に開催致しました。



筑邦銀行支部会 平成24年7月20日 於 ハイネスホテル久留米

大木同窓会長様、大石組織委員長様にご挨拶をいただき、会計報告のあと、樋水先輩(昭和34年卒)の力強い乾杯の発声で懇親会の幕が開きました。懇親会では新入会員2名が自己紹介するなど、職域支部ならではの日頃の話題で大いに盛り上がりました。フィナーレは校歌の横断幕の前に、出席者全員が肩を組んで校歌を斉唱し、親睦が更に深まりました。最後は万歳三唱で幕を閉じました。

久留米支部会を開催します

久留米支部会

久留米支部長 江頭 義人 (昭42年卒)

久留米支部恒例の2年に1度の支部総会・懇親会を開催するための準備会議を役員一同行っております。参加される会員個々が喜んで下さるだろうことを念じ、アトラクションも毎回行っており、今年は子供の太鼓「童女来太鼓」の演奏を予定しております。出演する子供達が無心に一点を見つめ、バチをさばく姿は無欲で、何事にも一生懸命だった私達の学生時代を思い起こすものと期待しております。

同窓会懇親会の良いところは数十年のブランクでも、再会した瞬間か

ら、あの懐かしい学生時代へタイムスリップすることでしょう。旧交を温め、昔を語り、明日へのエネルギーになればと思います。多数の参加をお待ちします。



お知らせ

久留米大学商経同窓会 久留米支部会

- 1.日 時 平成25年2月16日(土)
受付開始 16時から
議事及び懇親会
16時30分から
19時30分
- 2.場 所 ホテルニュープラザ久留米
久留米市六ツ門町16-1
TEL 0942-33-0010
- 3.会 費 チケット代5,000円
- 4.問合せ 江頭義人 (昭42年卒)
TEL 090-3075-1222
又は商経同窓会事務局(本田)
TEL 0942-44-2432

第11回東京支部総会報告

東京支部会

東京支部 小島 成郎 (昭45年卒)

11月10日(土)銀座『がんこ』にて第11回東京支部総会が開催されました。

本部より大木同窓会々長、大石組織委員長、また大学から薬師寺前学長、西土元商学部長と久留米支部原口様の御出席をいただきました。

式次第により川村支部長の挨拶に続き、会計報告・監査報告の承認の後、大木会長から同窓会の現況、西土元商学部長から大学の状況をお話いただいた後に、今回「瑞宝中綬章」を受けられた前学長の薬師寺道明様から大学の近況や「がんペプチドワクチン」についてのご講話をいただき更に有意義な総会となりました。

その後恒例となった1回生青沼先輩の乾杯の後、着席スタイルの食事会という和やかな懇親会となり、その中で大石組織委員長、久留米支部

原口先輩、梅野ゴルフ同好会々長と挨拶が続きます。

しばしの歓談ののちお待ちかねの抽選会で会が盛り上がりを見せ、18回生山口君の応援演舞・校歌斉

唱と滞りなく会がすすみ高木顧問の閉会の挨拶となり、次回の再会を約しながら楽しいうちに散会となりました。



東京支部会 平成24年11月10日 於 がんこ

水泳部OB会便り

会長 小林 民治 (昭33年卒)

昨年末と今年で2度のOB会を原鶴温泉と唐津城内旅館で開催しました。1回卒稲田征夫先輩、4回卒野村広重先輩をはじめ、12回卒までが集いました。水泳部OBで結成したKUS (kurume university swimming clubの略称・会報28号16ページ参照) は今年も大活躍。5月13日福岡市営プールで開催の2012年度日本マスターズ水泳短水路大会では野村先輩はじめ5名が参加し、金メダル5個、銀メダル4個、銅メダル3個を獲得。特に4×25m自由型(75歳以上)では50年前の全日本学生選手権(於神宮プール)6位入賞のメンバー(野瀬、立石、柴田、蒲池)で挑み、強豪黒佐スイミングクラブを破り、優勝しました。更に9月9日福岡市営プールで開催の日本マスターズ水泳短水路大会(75歳から80歳クラス)自由型25mに4名出場、1位、2位、4位、5位と全員入賞しました。大会史上初の快挙です。今後は80歳以上のクラスにも出場できるよう練習に励み、頑張りますので、応援よろしくをお願いします。

なお、15回卒以下の諸君で“KUS”に参加したいと思われるOBの方は、下記事務局へご一報下さい。

KUS事務局 (全日本マスターズ登録No.400122)

〒811-2232 福岡県糟屋郡志免町別府西2丁目23-4-608号

事務局長 立石正巳(7回卒) TEL 090-7440-9067



久留米大学ボクシング部OB会

笛田 靖彦 (平成元年卒)

平成24年6月10日(日)OB会を開催しました。

久留米大学ボクシング部OB会

お知らせ

- 1.日 時 平成25年6月9日(日) 12時(正午)
- 2.場 所 ハイネスホテル久留米
- 3.連絡先 OB会長 瓊田千之 ☎ 0942-78-4626



移動幹事会 日帰りにて開催

8月25日(土)、スパリゾートホテル久留米に於いて、杉本商学部長、山田経済学部長をお招きして移動幹事会(日帰り)が行われました。今回は経費節減の一環として例年の一泊移動幹事会を見送ることにしました。会長挨拶の後、佐賀支部の代議員交代が議事にのぼり、梅崎哲夫氏から塚原勝美氏に代わることが全会一致で承認されました。

私の近況

お願い あなたの近況報告をお待ちしています。

筑後川チャレンジ筏レース

馬場 和人 (昭31年卒)

私は、80歳になろうとしています、まだまだ元気に過ごしており、久留米ふるさと大使として活動しています。日々、久留米を思い、役に立ちたいと考えておりますが、今回、筑後川チャレンジ筏レースを思い立ちました。

箱根駅伝、琵琶湖鳥人コンテスト、富山～静岡400kmアルプス縦断レースなど日本各地で地域の特色を生かしたイベントがありますが、川を使ったイベントはありません。久留米市における筑後川の持っている流域と大河の“水”を十分に理解し、久留米市の発展と活性化を目標とします。更に久留米大学の発展も期待し、筑後川最大イベントの成果が上がるよう期待するところです。平成25年8月に開催されることを願っています。大学の部の優勝賞金として100万円を予定しています。出来れば最高ですね！！



高齢者大学で若返り！！

松永 大和 (昭35年卒)

本年度より夫婦共に後期高齢者になり同級生も少なくなりました。久留米大学卒業後、公立学校教員となり、九州大学に国内留学2ヵ年終了後、研究生として5ヵ年残りました。高齢化時代到来で平成10年より21年まで、介護福祉科学生に「老人福祉論」の講義をしました。

平成12年より福岡県立社会教育総合センター生涯学習ネットワーク講師として、現在も福岡県・大分県・佐賀県・長崎県等の高齢者大学講師を務め、「老人パワー」をもらい若返っています。講義内容は医療・保険・福祉が主です。

ネット検索「講師紹介・松永大和」⇒福岡県社会教育・佐賀県社会教育アバンセに掲載されています。声がかかれば皆さん方の地域にも喜んで参ります。



私の近況

お願い あなたの近況報告を
お待ちしております。

ツーリングが楽しみ

白石 誠 (昭52年卒)

私は現在58歳。昭和52年に商学部を卒業し、その年の税理士試験の財務諸表論に合格。以後8年間かけて税理士試験の5科目に合格。翌年、税理士登録をし、それから26年間、筑紫野市にて税理士事務所を開業しております。また10年前より筑紫野市の固定資産評価審査委員会の委員をしており、当委員のメンバーには久留米大学名誉教授の米永隆司先生がおられ、一緒に仕事ができることを光栄に思っています。

私はテニスが趣味で週2回テニススクールに通って、若い人に負けないように練習しています。そしてもう一つ新しい趣味が出来ました。実は息子が自動二輪大型免許を取ったので、運転を教えるとの口実で、私が前から欲しかった外国製大型バイクを買いました。息子とのツーリングが楽しみです。

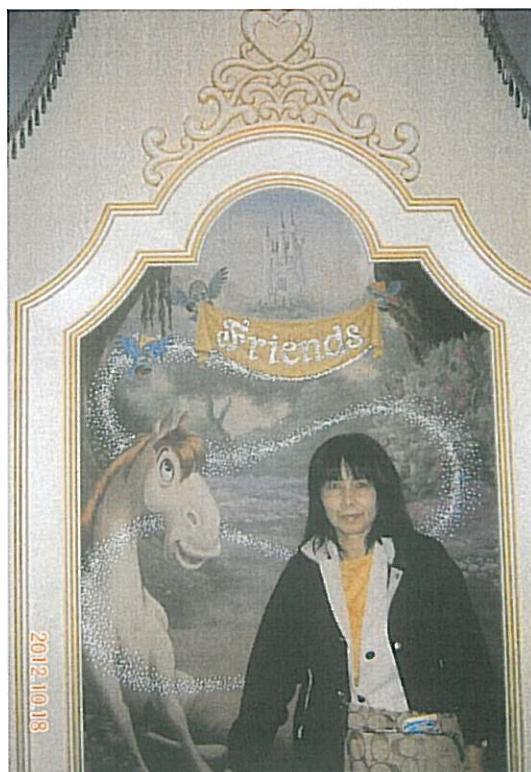


銀の鐘

齋藤 壽子 (昭58年卒)

最近、小樽を訪ねました。メロディ通りの角にある「銀の鐘」という喫茶店へ必ず行き、好きなコーヒーカップを選んで飲みます。カップとソーサーを持ち帰られるのが魅力です。デザインも2年前と変わっていました。レトロな店内で静かにコーヒーを飲むと大学時代を思い出します。喫茶店も少なくなって見つけるのが困難です。その後、東京ディズニーランドへ行き、シンデレラ城に上って写真を撮って見ました。魔法の筋が写真に入るといふ仕組みです。技術には驚かされます。私は、教師として22年間現在の高校に勤めています。今年6回目の卒業生を出しました。充実した良い人生を歩いて行って欲しいというのが私の願いです。私生活では子どもに手がかからなくなり、少し余裕が出てきました。定年までのカウントダウンが始まりましたので、その後の生活が課題です。

久留米大学には年に一度訪れる機会があります。当時の面影が少なくなりました。大学のさらなる発展と飛躍を望んでいます。



経済学部文化経済学科創設10周年記念シンポジウム

経済学部文化経済学科を平成14年4月に創設し、平成24年4月で10周年を迎えた。これを記念して10月27日(土)午後、御井学舎学生会館3階ミーティングルームで経済学部主催によるシンポジウムが行われた。

テーマは「これからの都市デザイン—コンパクトシティの実現をめざして—」と題して、講演やパネルディスカッションが行われた。特別講演は富山市長の森雅志氏が「コンパクトシティ戦略による富山型都市経営の構築」、基調講演では大阪市立大学大学院創造都市研究科教授佐々木雅幸氏が「創造都市への展望」、株式会社わらび座相談役の是永幹夫氏が「芸術文化活動とまちづくり」について講演された。パネルディスカッションではパネラーに宇都宮浄人氏(関西大学経済学部教授)、是永幹夫氏、佐々木雅幸氏、駄田井正氏(久留米大学経済学部文化経済学科教授)、濱崎裕子氏(久留米大学文学部社会福祉学教授)、村上敦氏(ドイツ在住環境ジャーナリスト)、コーディネーターは藤田八暉氏(久留米大学経済学部文化経済学科教授・久留米大学経済社会研究所長)が務められた。

100名を越える参加者は講演等に聴き入っていた。

(朝久)



挨拶される山田経済学部長

久留米大学就職部からの御願い

同窓生の皆様におかれましては、各方面にて御活躍の事と存じます。また、久留米大学の就職支援活動に御理解と御協力をいただき、有難うございます。

リーマン・ショックから4年が過ぎ、就職を巡る環境も、ここに来てようやく明るさを見せ始めました。昨年度の就職率は、卒業生全体の7割、就職希望者の9割であり、就職環境が悪かった中ではまずまずの結果となりました。さらに、現在の4年生の就職率は、前年同期を上回って推移しておりますので、最終的にも昨年度を上回れると期待しております。

就職率の高さは、学生の努力、保護者の御協力、大学の支援に加え、同窓生の皆様の御力による所も非常に大であります。厚く御礼申し上げます。直接的な御支援を頂いているケースは勿論ですが、卒業生の皆様が各方面で御活躍されておられる事自体が「久留米大学の学生を採用してみよう」という企業様の御気持ちに繋がっている面も大きいと感じております。

なお、高い就職率は、学生の幸せに直結する事は勿論ですが、母校の発展にも大きな意味を持ちます。高校生が大学を選ぶ基準の一つとして、就職率は大きな要素ですから、久留米大学が今後とも志願者を募集続けるためには、是非とも高い就職率を維持していく事が必要なのです。

さて、昨年夏ごろから再び景気が怪しくなっておりますので、大学と致しましては、最近の就職状況にも安心することなく、気を引き締めて学生支援を一層強化すると共に、皆様方の一層の御支援を御願い致したく存じます。

久留米大学の学生を採用してもよいという企業様には、是非求人票をお送りいただきたく存じます。学生のOB・OG訪問に応じてよいという方は、下記まで御連絡を賜われますと幸いに存じます。学生に周知させていただきます。なにとぞ、宜しく御願い申し上げます。

久留米大学就職部長 塚崎公義

(連絡先)

久留米大学 就職・キャリア支援課
電話：0942-44-6413
Email：career@kurume-u.ac.jp

商経同窓会事務局の本田さん



商経同窓会に電話をしたり、訪問したときに、優しく丁寧に應對してくれている女性は、わが商経同窓会に平成19年9月から勤めている本田未知さんです。IT機器

を使いこなす事務能力優秀な人ですが、業務が多忙ですので、支部で出来る事務は各支部で処理方をお願いいたします。(広報委員会)

全国支部長会開催 支部会運営に活発な意見交換



12月1日ハイネスホテル久留米において、恒例の全国支部長会が本部役員を含め、総勢28名の参加で開催されました。

冒頭、大木会長より遠路ご出席の支部長各位を労う挨拶から始まり、少子化による大学運営の環境悪化に

伴い学校法人、教学、同窓会による三位一体のより一層の協力の必要性を提言されました。

会議では支部会開催に当たり、会員の動員に苦慮されている様子が多くの支部から発言されました。解決策として、講話やイベントを取り入れる、パーティ券の前売り、商経を前面に出さずに全学部に働きかける、女性の複数参加、案内ハガキだけにとどめずに可能な限り会員宅まで届ける等々、有意義で忌憚のない意見が交わされました。今後の支部会運営の参考になれば幸いです。

叙勲のお知らせ
 春の叙勲 旭日中綬章
 宮原岩政氏 (現・常務理事)
 秋の叙勲 瑞宝中綬章
 薬師寺道明氏 (名誉学長)
 おめでとうございます。

久留米・県南支部 合同ゴルフ会

11月26日月曜日の朝9時31分スタートで4組元気にスタートしました。場所は八女の上陽ゴルフ倶楽部。結果は県南の辻改治さんが優勝、2位が同じく福山泰幸さん、そして3位が久留米支部の野口勝さんでした。補足すれば敢闘賞に初出場の大木会長でした。東京支部からも馬場和人さん(3回卒)が参加され和気あいあいの中で次回(来年の4月)の再会を期して散会しました。(幹事:原口)



第53回久留米OB会

平成24年9月27日(木)、第53回久留米大学同窓会福岡支部のゴルフコンペが福岡国際カントリークラブにて開催されました。参加者は薬師寺前学長をはじめ7組27名で優勝は杉村典正氏(6回卒)でした。おめでとうございます。(幹事:神村)



第9~10回東京支部ゴルフ同好会コンペ

ゴルフ同好会会長 梅野 光信 (商10回卒)

東京支部ゴルフ同好会では第9回コンペを平成24年4月17日(火)、第10回コンペを平成24年10月16日(火)、いずれも川越グリーンクロス(埼玉県川越市)にて開催した。第9回は不肖梅野が、第10回は田中弘氏(商12回卒)がそれぞれ優勝に輝きました。

東京支部の会員は東京都内を始め神奈川県、埼玉県、千葉県と首都圏の東西南北に在住しており、どの地区で開催しても交通の便が難点であります。川越グリーンクロスは埼玉県の西に位置し交通の便が比較的良く、このところ5回連続して同コースでの開催となりました。

今回(第10回)、久留米支部の原口彰氏(商14回卒)が特別に参加され大いに盛り上がりました。次回は平成25年3月26日(火)を予定していますので、東京支部会員はもとより他支部・他学部からのご参加をお待しております。



久留米支部ボウリング愛好会

平成24年11月23日(祝)スポーツガーデン久留米に於いて第4回大会が開催されました。参加者一同、和気藹藹の中で楽しい一時を過ごし、親睦を深めることが出来ました。結果は次の通りです。次回も多数のご参加お待ちしております。



1位 国武勝征氏 2位 吉富 巧氏 3位 相川真理子氏(特別参加)
(幹事:吉富)

第5回大会予定日

日時 平成25年11月23日(祝) 18時より
場所 スポーツガーデン久留米

進化した教育環境が、可能性を広げる 御井キャンパスの大規模リニューアルが進行中

より快適な教育環境づくりを目指して、御井キャンパスの大規模なリニューアルが決定。新棟は、今後の御井キャンパスの総合的な整備計画を進める上で基点となる建物で、平成26年度（I期）・平成28年度（II期）完成を目指して着々と計画が進行しています。新棟には、事務室・教室・研究室・会議室が入り、学生と教職員とのコミュニケーションを豊かにする広いラウンジやカフェテリアなどの施設も新設されます。



完成予想図

＝平成25年度一般入試日程＝

- 文 学 部 心理学科・情報社会学科・国際文化学科
社会福祉学科
├子ども家庭福祉コース ─英語コミュニケーション専攻
├医療福祉コース ─国際文化専攻
- 法 学 部 法律学科・国際政治学科
- 経 済 学 部 経済学科・文化経済学科
- 商 学 部 商学科
- 医 学 部 医学科・看護学科



願書受付期間(必着)	試 験 日	募集学部・学科	試 験 地	合格発表
1月4日(金) ▼ 1月17日(木)	2月2日(土)	学 部 試 験 経済学部	本学(御井) 北九州 長崎 鹿児島	2月20日(木)
	2月3日(日)	商 学 部		
1月4日(金) ▼ 1月17日(木)	2月10日(日)	学 部 試 験 文 学 部 経 済 学 部 商 学 部	本 学 (御 井) 学 部 試 験 北 九 州 長 崎 鹿 児 島	2月20日(木)
	2月1日(金)	一 次 試 験 医 学 部 (医 学 科)	本 学 (御 井)・東 京	2月7日(木)
1月17日(木)	2月13日(火)	二 次 試 験 医 学 部 (医 学 科)	本 学 (御 井)	2月20日(木)
1月4日(金) ▼ 1月21日(明)	2月5日(火)	学 部 試 験 医 学 部 (看 護 学 科)	本 学 (御 井) 広 島・熊 本 鹿 児 島	2月20日(木)

※経済学部は「学部」として募集し、2年次進級の際に学科の振り分けを行う。
 ※学部試験と文系学部統一試験は併願可
 ※医学部医学科は福岡県特別枠入試を含む

●募集要項(願書)送料込1,000円(郵便小為替)
 〒839-8502 久留米市御井町1635
久留米大学入試課
 ☎0942(44)2160(直通)
<http://www.mii.kurume-u.ac.jp/nyuushi/nyushi/>

会費納入のお願い

終身会費 15,000円(1回限り)

年会費 3,000円(年1回)

※どちらかお選びの上、郵便局からお支払下さい。

卒業生も約27,500名の陣容となり会報にもかなりの費用を要します。このところを十分にご理解いただき、会費を納入くださいますようお願いいたします。なお、お振込みの際は同封の払込用紙(一般会員の方のみ同封)をご利用下さい。住所、氏名、電話番号のみでは確認できない場合がありますので、おわりの範囲で卒業(年、学部学科)、学籍番号、会員番号、所属支部、勤務先をご記入下さい。

住所連絡のお願い

住所等お変わりの方はお忘れなく同窓会本部までお知らせください。ホームページのご利用が便利で簡単です。電話、ファックスもご利用ください。

TEL 0942-44-2432 FAX 0942-44-3846
 ホームページアドレス <http://www2.ktarn.or.jp/~syoukei/>
 メールアドレス syoukei@ktarn.or.jp

～トピック～

Kurume University Alumni Magazine
久留米大学 同窓会報

○EQUALご存知ですか? EQUAL

久留米大学広報誌は発刊40周年を迎え、160号(2012年7月発行)からタイトルがEQUAL「イコール」に変更されました。「対等」「平等」「同輩」といった意味があり人々の「つながり」「出会い」を求めたいという願いが込められています。送付を希望される方は下記までご連絡ください。

久留米大学企画広報課
 〒830-0011 久留米市旭町67
 TEL 0942-31-7511 FAX 0942-31-7718
 Mail kikakukouhou@kurume-u.ac.jp

編集後記

近いうち解散がようやく実現し、政界ドタバタ再編選挙が終わった。解散前日までに離合集散して12の政党が乱立していたが、烏合の衆(政治屋)たちの野合の陣取り合戦が展開され始めた。「日本を今一度せんたくいたし申し候」に命を懸けた坂本竜馬をはじめ明治維新の獅子たちは何思うかである。(上床)

発行所 〒839-8502 久留米市御井町1635
 久留米大学商経同窓会
 責任者 同窓会会長 大木 武彦
 編集人 広報委員長 上床 一幸
 TEL 0942-44-2432
 FAX 0942-44-3846
 URL <http://www2.ktarn.or.jp/~syoukei/>
 E-mail syoukei@ktarn.or.jp
 印刷所 中央印刷株式会社